

1. 日 時 令和○年○月○日 (○) 第○時限
2. 学年・組 第1 学年○組○名
3. 単 元 情報とメディア
4. 単元目標
 1. 資料を読み取る活動を通して実生活において情報がどのように適応しているのか、または活用しているのかを理解する。
 2. 情報とは何か具体的に説明することが出来る。
 3. 情報源・メディア・問題解決のプロセスの特徴について理解する。
5. 時間配当

1. 情報とは何か	・・・1 時間
2. 情報源と情報の検証	・・・0.5 時間(本時)
3. 情報とメディアの特性	・・・0.5 時間(本時)
4. 問題解決のプロセス	・・・1 時間
5. 問題解決の方法を学ぶ	・・・2 時間

6. 教材観

本単元ではさまざまな観点からな情報とは何かについて考え、教科書を基に学習するのが内容の柱である。これらの内容に対する生徒の興味・関心を高めるために教科書をはじめ、インターネット上の写真や教科書内にあるインターネットのリンク、教材用DVDの動画などを中心に、特に印象深いものを取り上げて教材として利用する。視聴覚教材を効果的に授業に活用することで、生徒の関心・意欲を喚起することが比較的容易となるが、いかに特色を示す資料とはいえ、必要以上に多くの資料を生徒に提示すると、かえってその思考を混乱させ、情報とは何か不明瞭となることも考えられる。慎重に吟味した上で、効果的な資料の選定とその量の調整を行う必要がある。

7. 生徒観

1年○組の生徒は、全体的におとなしく授業態度も非常にまじめで、落ち着いて話を聞くことができる生徒が大半で授業がスムーズに進行していく傾向にある。そのため机間指導によって理解ができていない生徒がいないか、様子をよく確認しながら指導を行う必要がある。情報科の学習については、中学校での学びを経てある程度の知識が身に付いており、学習に意欲的な生徒が多い。また、発問に対して、積極的に発言をする生徒が限られている傾向もあるため、皆が発言しやすい雰囲気づくりを心掛けたい。

8. 指導観

情報科の学習では「情報に対する関心をもって主体的に課題をとらえ、適切に情報を収集して活用し、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現するとともに、他者とのかわりの中で思考を深め、公正に判断できる生徒を育てること」が主体的・対話的で深い学びを実現することにつながると考える。本校では「仲間との意見交換や調べた資料の考察を通して、さらに追究したい課題を創り上げ、多様な手段で表現している」姿が具体的な深い学びを実現しているものと考えている。

9. 単元の評価規準

主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能
①効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	①事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。 ②目的や状況に応じて、情報	①情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。 ②情報社会における問題の発

<p>②情報や情報メディアの特性をふまえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身につけている。</p>	<p>と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。</p>	<p>見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。また、自己調整しながら、解決する過程や解決案をみずから評価し改善しようとしている。</p>
--	---	---

10. 本時の題目 「情報源とその検証」
「情報とメディア」

11. 本時の目標

- ① 資料を読み取る活動を通してその土地に暮らす人々はどのような生活をしていて気候にどのように適応しているのか、または活用しているのかを理解する。
- ② 雨温図を活用して、日本とイタリアの特徴について理解し、グループをつくり日本とイタリアの生活様式の違いを話し合いながら、両国の関心を深め、意欲的な活動を行う。

12. 本時の指導過程

	○学習項目 ・ 学習活動	指導上の留意点・配慮事項	評価規準(評価方法)
<p>導入 5分</p>	<p>○前回の授業の復習 ・情報の有無 ・情報を表すもの ・情報の定義 ・情報のはたらき</p> <p>○授業スライドから「情報源」について読み取る <生徒の予想される反応> ・ ・ [→授業スライドを作ってから考えます]</p>	<p>・写真や資料の読み取りにおいて、「情報源」となるものに注目するように促す <教師からの質問> ・この画像を見て何か思うことはありますか? ・この絵から何を感じましたか?</p> <p>・～ことが重要なことに気付かせる</p>	<p>・出席確認を行う ・前回の学習内容について、復習を行う。</p> <p>・皆が発言しやすい雰囲気になるように心がける</p>
<p>展開 40分</p>	<p>(1) 情報源と情報の検証 ○教科書を読み、ワークシートの空所を補充する ・情報源と情報の種類 ・情報の価値 ・情報の検証 ・情報源の信頼度 ・ウェブページの信頼度</p> <p>○授業スライドを用いて、授業資料に関して生徒に質問を投げかける <生徒の予想される反応> ・ ・ [→授業スライドを作ってから考えます]</p> <p>○生徒でペアを作り、教師からの質問に関して話し合いをする。</p>	<p>・写真や資料の読み取りにおいて、「」となるものに注目するように促す [→授業スライドを作ってから考えます]</p> <p><教師からの質問> ・この画像を見て何か思うことはありますか? ・この絵から何を感じましたか?</p>	<p>・視聴覚教材を効果的に授業に活用し理解を促す ・授業スライドを随時振り替えられるよう「Live Presentation」を用いる ・画像について、生徒の実態に関して、扱いにくいと判断した場合は次回の授業で説明を行う。</p>

高等学校情報科学習指導案

指導者 ○○○○

	<p>(2) 情報とメディアの特性</p> <p>○教科書を読み、ワークシートの空所を補充する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報とメディア ・適切な表現形式 ・表現形式の変換 ・コンピュータで扱える情報の特性 <p>○授業スライドを用いて、授業資料に関して生徒に質問を投げかける</p> <p><生徒の予想される反応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ <p>[→授業スライドを作ってから考えます]</p> <p>○生徒でペアを作り、教師からの質問に関して話し合いをする。</p>	<p>・写真や資料の読み取りにおいて、「」となるものに着目するように促す</p> <p>[→授業スライドを作ってから考えます]</p> <p><教師からの質問></p> <ul style="list-style-type: none"> ・この画像を見て何か思うことはありますか？ ・この絵から何を感じましたか？ 	<p>・視聴覚教材を効果的に授業に活用し理解を促す</p> <p>・授業スライドを随時振り替えられるよう「Live Presentation」を用いる</p> <p>・画像について、生徒の実態に関して、扱いにくいと判断した場合は次回の授業で説明を行う。</p>
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>○学習の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを用いて学習のまとめを行う。 <p>○次回の授業の説明</p> <p>○課題について</p>	<p>・まとめをすることによって、理解しているか否かわかり、同時に気付いたことなどを記入して、意欲態度をはかる。</p>	<p>・授業後に、次の授業で使用するスライドや準備物を事前に共有しておく</p>
<p>備考</p> <p>使用教科書 「高等学校 情報 I」 (数研出版社)</p> <p>準備物 教科書、ワークシート、授業スライド</p> <p>授業形態と工夫 教科書をはじめ、インターネット上の写真やデジタル教科書や教材用DVDの動画などを 中心に、特に印象深いものを取り上げて教材として利用する。</p>			

13. 板書計画

→完成後に添付

14. 授業スライド

→完成後に添付